

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和5年9月28日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 富田えいじ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>長久手市景観計画について</p> <p>(1) 令和3年1月に策定された本計画について、策定前に行った市民アンケートでは、回答率28.6%、回答数572部（無効1部含む）であった。計画策定にあたり、本市として十分な回答が得られたと考えるか。</p> <p>(2) 計画の中では、景観の特性として「点的特性」「線の特性」「面的特性」「眺望特性」「歴史特性」の5つに整理されており、それぞれの特性に特徴と課題がある。課題はどこまで解決しているか。また、計画の見直しの予定はあるのか。</p>	
2	<p>「さまざまな感染症から学ぶべきこと」について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大防止対策として、日本では、手洗い・うがい・マスク着用・消毒の励行や、ソーシャルディスタンス、県をまたぐ移動の自粛などの行動制限を行い、多くの国民が感染防止対策に努力した。</p> <p>ア 感染症法上の位置付けが2類から5類になったことで、新型コロナウイルス感染症対策はどう変化したか。</p> <p>イ 今回のコロナ禍で実施した感染防止対策の効果について、本市としてどのように評価し、今後どう活かす</p>	

	<p>か。</p> <p>(2) 今年8月1日に、国立ハンセン病療養所の1つである鹿児島県の星塚敬愛園を見学した。ハンセン病は、らい菌と呼ばれる細菌に感染し、皮膚が変化したり、神経の働きが悪くなる感染症である。</p> <p>令和元年8月30日付けで文部科学省から「ハンセン病に関する教育の実施について」という通達が出ているが、本市では、偏見や差別意識の解消など患者や元患者に対する人権について、適切な教育の機会を設けているか。</p> <p>(3) インフルエンザワクチンを始め、今後多くのメッセージRNAワクチンなどを打つ機会が増えると思われる。薬害被害を起こさないためにも、ワクチン接種のメリット、デメリットについて、詳細な説明を市の広報紙やホームページに掲載しないか。</p>	
--	--	--